

(別紙1)

実績報告書

事業の名称	一般家庭の燃やせるごみ減量の工夫とその効果把握に関する提案		
団体名	NPO 法人うべ環境コミュニティー		
総事業費	200,000 円	助成金交付額	160,000 円

【事業の概要】

実施期間	(開始日) 平成 30 年 6 月 15 日 (完了日) 平成 31 年 3 月 15 日
実施内容 * 「実施回数」 「実施場所」 「対象者」 「実施内容」 「実施体制」 「実施方法」等を 具体的に書いてく ださい。	<p>申請した内容は、家庭から出る厨芥の減量に主な重点を置き、以下の3点を検討して、市民啓発の方法を提案することであった。</p> <p>1) 段ボールコンポスト、土壌処理、水切りなどの対策を提示し、その効果の把握方法として、環境衛生連合会支部の方々、宇部市消費者の会や、宇部友の会の方々の意見を聞いて、モデル調査の実施方法を確定する。</p> <p>2) モデル調査により得られたデータを、市民への普及に有効に活用する方法について、ローカルメディア、省エネエコレンジャーの経験のある UNCCA、環境衛生連合会などの意見を聞いて、市民への普及方法について検討する。</p> <p>3) 分別の徹底を含むごみ減量家計簿について、全国の先進事例を調べ、宇部市や環境衛生連合会等関連団体の方々の意見を聞いて、ごみ減量推進員の研修会やイベント時に活用できる、簡潔かつ有効な、「ごみ減量家計簿うべ版」を提案する。</p> <p>ただ、実施にあたって、関連団体の意見を聞いたところ、さほど効果的なアドバイスを得られないことが分かり、また、本申請とセットにしてごみ減量モニターの調査データを取るべく、申請して、減額して採用された山口県環境保全事業団の助成事業を補完する形で、実施せざるを得なかった。</p> <p>この関連で実施した内容としては、第1回環境サロンに宇部友の会と消費者の会の代表を話題提供者として、お願いして、ディスカッションを行った。その内容については http://ubekuru.com/blog_view.php?id=4922 および 4923 にまとめている。</p> <p>また、宇部アイカと当法人が連携して実施した水俣市見学ツアーは10月9日、10日一泊で行われ、とくに生ごみの堆肥カリサイクルと簡易土壌処理器キューロの普及について重点的に聞き取りを行った。これについては、下記のブログにまとめている。</p> <p>http://ubekuru.com/blog_view.php?id=4988 および 4989</p>

	<p>ごみ減量モニターの数に学校関係 4、その他 4、合わせて 8 グループ、37 家庭である。概ね 11 月後半で、普段通りの 1 週間と、こちらから提示した減量メニューを選択して気を付けた 1 週間について、排出したごみの量（生ごみ、燃やせるごみ、プラ容器包装ごみ）を比較するデータを取ってもらった。そのうち 1 家庭についてはかなり長期間にわたるデータが取られている。</p> <p>これらの、実施方法、結果等、詳細は減量モニター結果報告として添付するとおりである。</p> <p>ごみ減量家計簿については、今回のモニターからの意見や、文献情報、ネット検索により得た情報等をもとに、簡略版を提案した。</p> <p>広報活動に関しては、両者合わせて、得られたデータを活用して、今後更に普及啓発活動を実施する予定であるが、現時点では、申請期間中に当団体が指定管理をしている SNS “うべっくる” を通して、ごみ減量等に関連した参考情報を発信することにとどまった。SNS のさらなる効率化とともに、地域メディアを通じた情報普及に関しては今後とも努力を継続する。</p> <p>実施体制としては、申請代表者を中心に、モニターとして参加した 2 名の当団体会員と、データ整理に関してはアルバイトを雇用した。</p>
<p>参加者数等</p>	<p>参加者数 37 家族 129 人、スタッフ 4 人</p>
<p>事業の成果・効果</p>	<p>生ごみの場合は一応、37 のデータ全体を用いて、気をつけない場合、平均値 0.139 k g / 人 / 日、中央値 0.13 k g / 人 / 日であり、気をつけた場合は平均値 0.090 k g / 人 / 日、中央値 0.08 k g / 人 / 日であった。削減率は平均値で比較して約 35% であった。</p> <p>燃やせるごみについては、気をつけない場合、平均値 0.38 k g / 人 / 日、中央値 0.24 k g / 人 / 日であり、気をつけた場合は平均値 0.26 g / 人 / 日、中央値 0.17 k g / 人 / 日であった。平均値で比較して 120g / 人 / 日の減量、削減率は約 32% であった。</p> <p>プラごみについては、2 異常値を除いて、気をつけない場合、平均値 0.036 k g / 人 / 日、中央値 0.032 k g / 人 / 日であり、気をつけた場合は平均値 0.034 g / 人 / 日、中央値 0.029 k g / 人 / 日であった。削減率は平均値で比較して約 11% であっ</p>

